

なんで草木で染まるの？

がわかる本

3月23日
発売！



amazon
書店店頭



天然の素材で色が染まるしくみを
わかりやすく面白く説明

様々な天然染料について、その
歴史と科学を分かりやすく解説

私たちとの思いがけない関わり等
興味深い内容が目白押し！

目次より(抜粋)

■第1章「ちょっと化学な天然染料の入り口」

- ・草木はなんでも染まる？植物が染料になる理由
- ・シルクとコットンでは染まり方が全く違う！
- ・天然染料と金属のカンケイ …ほか

■第2章「歴史と文化からみる天然染料」

- ・シーザーもクレオパトラも愛した貝紫
- ・江戸時代にはすでに謎だった古代の染め
- ・化学者とファールブルと茜と藍の物語 …ほか

■第3章「色ごとにみる天然染料」

- ・赤色 根っこが赤い茜
- ・青色 酸化と還元で染まる藍
- ・黄色 ふたつの刈安
- ・緑色 緑染めには使えない植物の緑 …ほか

■第4章「薬、医学、環境問題と天然染料」

- ・今も医療現場で利用される紫草
- ・ヒトの体内にもある藍の元
- ・天然染料と持続可能な社会について …ほか

「天然染料の科学」(おもしろサイエンス)

天然色工房tezomeya 青木正明著

A5判 160ページ

日刊工業新聞社

本体価格 1,600円(税別)

ISBN:978-4-526-07966-5

著者略歴

青木 正明(あおき まさあき)
天然色工房tezomeya 主宰

- 1991 東京大学医学部保健学科卒業
株式会社ワコール入社
スポーツアンダーウェアなどの
企画業務に携わる
- 2000 株式会社ワコール退社
株式会社益久染織研究所に勤務
- 2002 独立し天然色工房tezomeyaを開業

天然染料のみで染めたアパレルブランド
tezomeya を立ち上げ、好評を得る。
染色手法は古文献の調査研究と科学的
アプローチによる両面から確立。天然染料
に関する手法研究そして実践から得た技術
と知識を国内外でのワークショップや講演で
公開し天然染料の普及に努めている。



おもしろサイエンス

天然染料 の科学

天然色工房tezomeya
青木正明(著)

植物や虫や貝を使ってあざやかな色を染め出す
天然染料。染料の種類や染色のしくみを
科学の視点からわかりやすく面白く解説します。
実はそんな歴史があった、あの人も夢中にな
っていた、こんなところに天然染料が関係
していたなど、興味深い話題が目白押しです。



おもしろサイエンス

天然染料の科学

青木正明 著

日刊工業新聞社

R&Tプラス
日刊工業新聞社